

東京都教育委員会 教育目標  
福生市教育委員会 教育目標

目指す学校像

- 安心・安全・快適な学校
- 所属職員が研鑽し合う学校
- コミュニティ・スクールとして、保護者・地域と連携協力する学校
- 伝統文化を大切にし、郷土愛を深める学校

教育目標

人権尊重の精神を基調とした明るく平和な社会の形成者として、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指すとともに、「生きる力」を育む。その実現のために、次のような児童像を設定する。

- ◎ **よく考え、やりぬく子** 「確かな学力、粘り強く学びに向かう力」 【問題解決能力】
- **思いやりのある 心豊かな子** 「自己肯定感」 【人間関係形成力】
- **進んで体をきたえ 健康な子** 「主体性、基礎身体能力」 【実践力】

目指す教師像

- 子供の気持ちに寄り添う教師
- チームとして対応・情報共有できる教師
- 指導力向上に努め、常に授業改善に取り組む教師
- 全体最適の視点で思考し、行動できる教師

子供も教師も自分らしく輝く学校

教育活動スローガン

学校大好き 友達大好き 先生大好き

ぐんぐん学び

【問題解決能力】

- ①ユニバーサルデザインに基づいた学習環境の整備、学習指導を展開し、全ての児童に分かりやすい授業を提供します。
- ②**高学年では一部教科を授業交換により、学年内教科担任制にすることで、授業の均質化、授業規律の確立を図ります。**
- ③全校で詩の暗唱を推進し、表現力や感性を育て、語彙を増やしたり、覚えられたことに対する達成感を味わわせたりして、学びへの意欲を高めます。
- ④**読書の習慣化を目指し、年間を通じて読書活動の推進を図ります。**
- ⑤「スタートカリキュラム」の実施、幼小小連携の教育活動の機会を通し、1年生の小学校生活への円滑なスタートと学びの連続性を図ります。また、福生一中校区の小中学校と連携し、9年間を見通した小中一貫・連携教育の充実させ、**中学校への接続もよりスムーズにします。**
- ⑥**TGGでの体験活動やALTとの学びの時間を充実させるなど、英語に触れる機会を増やし、効果的に活用した英語学習を推進します。**
- ⑦やまなみ教室と円滑な連携を図り、個別対応を充実させます。
- ⑧学年×10分以上の家庭学習の習慣化を図ります。
- ⑨ICT機器の活用、朝学習や放課後学習教室、習熟度別少人数指導等の充実、学校支援組織による地域ボランティアの活用など、学習の個性化を図り、個別最適な学びを推進します。

わくわくふれあい

【人間関係形成力】

- ①あいさつと笑顔があふれる学校にします。
- ②児童に寄り添い、児童から**信頼される**学校であることを目指し、細やかな児童理解に努めます。
- ③**学級活動の推進を図り、安心して過ごせる学級での居場所づくりと、学級生活の居心地の良さを向上させます。**
- ④各学期初めに行う「いじめ防止授業」などを活用し、いじめは未然防止・早期発見・早期対応を常とします。偏見・差別をなくし、互いに相手を認め大切にする心を育成します。
- ⑤「人権教育プログラム」を活用し、教育活動全体を通して、望ましい人権感覚・道徳的実践力を育みます。
- ⑥コミュニティ・スクールや学校支援地域組織を生かして、保護者・地域の人材を活用した活動を取り入れ、教育活動の充実を図ります。
- ⑦協働的な学びでは、児童同士の学び合いや意見交流を実施し、学びを広げ深める授業改善に努めます。
- ⑧豊かな人間関係と主体的な態度を育成するために、縦割り班活動、集会活動やクラブ・委員会活動等の推進を図ります。
- ⑨「ふるさと福生への愛着と誇りを培う学校」を推進し、和太鼓・藍染・茶道体験等の伝統文化・日本文化への理解を深めるとともに、三小の伝統の継承や探究的な地域学習、地域との交流を通して、郷土愛や愛校心を醸成します。

生き生き元気

【実践力】

- ①体育の授業においては十分な運動時間を確保し、基礎体力の向上を目指します。
- ②持久走大会や長縄週間など、年間を通じて体育的活動の充実を図ります。
- ③あいさつ運動や詩の暗唱・読書など、継続して取り組む活動を工夫し、児童の主体性とやりぬく力を育てます。
- ④**不登校は未然防止を第一とします。不登校児童へはきめ細やかなスモールステップの対応と、家庭、関係機関との密な連携で、早期学校復帰を目指します。**
- ⑤**『はみがきタイム』を給食指導内に設け、歯みがきの正しい知識と習慣を身に付けさせます。**
- ⑥自身の健康に対する意識を高め、毎日を健康に過ごす実践力を伸ばします。
- ⑦子供の命を守る生活安全・交通安全・災害安全等の安全教育の充実を図ります。
- ⑧児童虐待の早期発見・相談・通報に努めます。
- ⑨**特別活動の全体計画に基づき、児童会活動など学校のあらゆる教育活動を通じて、児童の自主的な活動を支援し、互いに協力し、より良い学校生活を築こうとする態度を育成します。**